

# 決算

## 平成30年度一般会計の決算の内容は？

平成30年度の決算は、2億円余りの黒字です。しかし、これは市の貯金（財政調整基金）を1億2千万円取り崩したり、何とかやりくりしてのことです。市の貯金の平成30年度末の残高は2億1,433万円に減少してしまいました。貯金が減ると、安定した財政運営ができなくなります。突発的に発生する災害などへの対応も難しくなってしまいます。これ以上借金を増やさないようにしながら、今後も更に事業の見直しを進め、貯金を増やし、安定した財政運営を目指します。

年収462万円の  
家計に例えると…  
(市決算の1/5000)

6万人の  
台所事情

## 銚子家の家計簿

### 収入

H29年度と  
比べて…

現金収入合計	454万円	(-33万円)
給料（基本給） <small>(市税)</small>	162万円	(-5万円)
親からの援助 <small>(地方交付税、譲与税・交付金、国庫支出金、県支出金)</small>	208万円	(-28万円)
パート収入 <small>(諸収入・使用料・手数料)</small>	39万円	(-2万円)
お年玉 <small>(寄附金)</small>	5万円	(+2万円)
ローン（借入金） <small>(市債)</small>	40万円	(0万円)
貯金の取り崩し <small>(繰入金)</small>	5万円	(-4万円)
繰越金 <small>(繰越金)</small>	3万円	(+1万円)
<b>収入合計</b>	<b>462万円</b>	<b>(-36万円)</b>
<b>貯金残高</b>	<b>19万円</b>	<b>(+1万円)</b>

家族（人）が減っても  
家は減らないっ！  
がんばらなきゃ

おじいちゃんおばあちゃん  
からの援助が思ったより  
減っちゃったね

### 支出

H29年度と  
比べて…

生活費合計	283万円	(-14万円)
食費 <small>(人件費)</small>	113万円	(0万円)
医療費 <small>(扶助費)</small>	89万円	(-4万円)
光熱水費など雑費 <small>(物件費、補助費等)</small>	79万円	(-8万円)
家、車などの修理代 <small>(維持補修費)</small>	2万円	(-2万円)
親せきへのお年玉 <small>(投資及び出資金)</small>	0万円	(-2万円)
子どもへの仕送り <small>(繰出金)</small>	68万円	(+1万円)
ローンの返済 <small>(公債費)</small>	60万円	(-4万円)
家の小規模改築 <small>(普通建設事業費)</small>	33万円	(-19万円)
貸付 <small>(貸付金)</small>	9万円	(0万円)
貯金 <small>(積立金)</small>	4万円	(+2万円)
<b>支出合計</b>	<b>457万円</b>	<b>(-36万円)</b>
<b>余り</b>	<b>5万円</b>	<b>(0万円)</b>
<b>ローン残高</b>	<b>556万円</b>	<b>(-15万円)</b>

生活費  
ちよっと減らせたな

もしもの  
ときのために  
貯金しなくちゃ



市税	皆さんから納めていただいた税金。市民税、固定資産税、たばこ税など
地方交付税	市の収支不足を補うため国から配られたお金
譲与税・交付金	国税・県税のうち市の取り分
国庫支出金	国と市の共同事業のために国が市に支出したお金
県支出金	県からの補助金など
諸収入	延滞金、預金利子、雑入など
使用料・手数料	市営施設の使用料や住民票の写しの交付手数料など
寄附金	ふるさと納税など個人、団体からいただいたお金
市債	市が国や銀行などから借りたお金
繰入金	市の貯金（基金）から引き出したお金
繰越金	前年度に残ったお金

人件費	職員の給料や議員報酬など
扶助費	生活保護、障害者支援、医療費助成など
物件費	光熱水費、消耗品費、業務委託料など
補助費等	報償費、負担金、補助金など
維持補修費	公共施設の維持費、修理費
投資及び出資金	特定の事業を行う団体への出資
繰出金	下水道事業や介護保険事業などの他の会計への繰出金
公債費	市債の元金・利子や一時借入金の利子
普通建設事業費	道路・学校・庁舎など公共・公用施設の新築・改修、公共性の高い民間施設の建築助成など
貸付金	特定の事業を行う団体に一時的に貸し出すお金
積立金	市の貯金（基金）に積み立てるお金